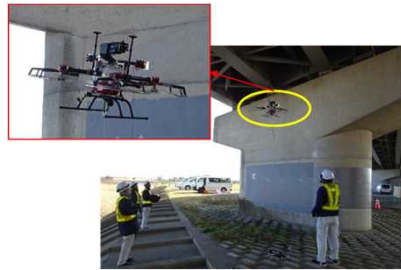
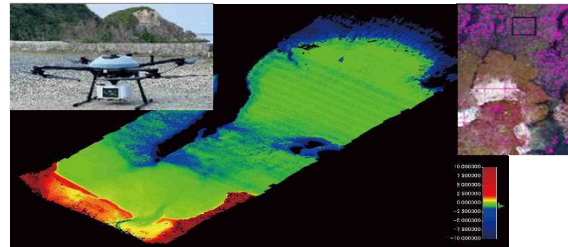


【背景・目的】

災害復旧・復興支援、被災者の救援・救助、平時での施設点検や地形測量、気象観測等の行政ニーズに適切に対応するため、直轄現場等を実証フィールドとして活用しつつ、業務執行上必要となるドローンの早期実装を図るなどして、安全かつ迅速な災害対応、平時における生産性の向上等を目指す。



通行規制せずに撮影画像から損傷を確認(道路局)



グリーンレーザーによる海底地形計測
AI 識別モデルによるサンゴ活性分布の推定
(うみそら研)



ドローンによる3次元測量
(国土地理院)

【検討事項】

- (1) 耐候性を有し、長時間航行や重量物の搬送が可能なドローンの開発・現場実証
- (2) 多種多様な既存ドローンの機能検証、職員の習熟訓練
- (3) 行政ニーズに的確に対応した汎用性の高いドローン本体の標準的な性能規定化
- (4) ドローンポートの開発・実証や国際標準化に向けた検討

等

【構成員】

【有識者】

鈴木 真二 東京大学未来ビジョン研究センター特任教授
野波 健蔵 千葉大学名誉教授
松尾 亜紀子 慶應義塾大学理工学部教授

【業界団体・他府省】

一般社団法人 日本産業用無人航空機工業会
一般社団法人 日本UAS産業振興協議会
一般社団法人 日本物流団体連合会
公益財団法人 鉄道総合技術研究所
公益財団法人 日本測量調査技術協会
経済産業省次世代空モビリティ政策室長
一般社団法人 日本ドローンコンソーシアム
日本無人機運行管理コンソーシアム
一般社団法人 海洋調査協会
一般社団法人 全国測量設計業協会連合会
内閣官房小型無人機等対策推進室参事官

【国土交通省】

大臣官房技術総括審議官
大臣官房技術審議官
総合政策局技術政策課長
大臣官房技術調査課長
ほか関係局各課長